科目名	学年	単位数	使用教科書	使用副教材	
数学A	3	2	改訂版 新 高校の数学A(数研出版)	プリント	

1 科目の目標と評価の観点

目標	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、 事象を数学的に考察する能力を養い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を 育てる。						
	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解			
評価の観点	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	場合の数と確率、図形の 性質または整数の性質に おいて、事象を数学的に 表現・処理する仕方や推 論の方法などの技能を身 に付けている。	場合の数と確率、図形の 性質または整数の性質に おける基本的な概念、原 理・法則などを体系的に 理解し、基礎的な知識を 身に付けている。			

2 学習計画と観点別評価規準

*次の表は、「場合の数と確率」に続けて「図形の性質」を履修する場合である。

学	月	学習内容	学習内容	観点別評価規準		考
期	Л	于自约各	于自约各 	既尽为矸ш死平		査
		章名 [配当時間]	節名 [配当時間]	〔関〕: 関心・意欲・態度	教科書	範
		学習のねらい	項目名[配当時間]	〔考〕: 数学的な見方や考え方	該当箇所	囲
				〔技〕: 数学的な技能		
				〔知〕: 知識・理解		
前	4	第1章	第1節 順列・組合せ [3	5]		
期	月	場合の数と確率	1 集合[3]	条件を満たすものを集合の要素としてとらえ	例 1	
		[49]		ることができる。〔考〕	練習 1	
		II A a W d but d		共通部分,和集合,空集合,全体集合,補集合 について理解している。[知]	p.8,9	
		場合の数を求めるときの基本的な考	 2 集合の要素の個数「3]	ものを数え上げるのに集合を利用することが	p.10~12	
		え方や確率につい		できる。〔考〕	1	
		ての理解を深め,		補集合の要素の個数を求めることができる。	例 5	
		それらを事象の考		〔技〕	練習 5	
		察に活用できるよ		ベン図を利用することで、和集合の要素の個数	例題 1 練習 6	
	5	うにする。	 3 和の法則・積の法則「7]	を求めることができる。[技] 表や樹形図などを用いて場合の数をもれなく	例 6~8	
	月		0 1H*//IAR1 1R*//IAR1[1]	重複なく数えることができる。〔技〕	練習 7~9	
	/ 1			和の法則・積の法則の利用場面を理解し、事象	例 9,10	
				に応じて使い分けて場合の数を求めることが	練習 10,11	中
				できる。〔知〕〔技〕	10	間考
				積の法則が,既習の樹形図の特別な場合である ことを理解できる。〔考〕	p.16	查
	6		4 順列 [8]	順列の公式を利用することができる。〔技〕	例 12	
	月		1 //// 1 [0]	2 1 2 1	練習 12	
	/ 1			簡単な場合の数を,順列の考えを利用して求め	例 13	
				ることができる。[技] 順列の総数を階乗の記号で表し、それを活用で	練習 13,14 例 14	
				順列の総数を階乗の記方で表し、それを店用で きる。[技]	例 14 練習 15~17	
				様々な場合の数を、順列、円順列、重複順列に	p.20~22	
				帰着させて求めることができる。〔技〕	-	
				様々な場合の数を数えるのに、順列の考え方が	p.20~22	
			- 41 A 2 F 67	使えることに興味・関心をもつ。〔関〕	00	期
	7		5 組合せ[6]	組合せの総数と順列の総数の関係を理解している。[考] [知]	p.23	末
	月			************************************	例 17	考
	/ 4			120 C 20 C	練習 23	査

				簡単な場合の数を、組合せの考えを利用して求		
				めることができる。〔技〕 組合せの性質を理解し、公式を利用することが	練習 24,25 例 19	
				できる。〔技〕	練習 26	
				様々な場合の数を,組合せの考えを利用して求めることができる。〔技〕		
				様々な場合の数を数えるのに、組合せの考え方 が使えることに興味・関心をもつ。[関]	p.26~28	
	9 月		確認問題[8]			
後	10		 第2節 確率 [14]	<u> </u>	<u> </u>	
期	月		1 事象と確率 [1]	試行の結果の事象を集合として表すことができる。[技]	例 1 練習 1	
				確率の定義を理解し、確率を求めることができる。〔知〕〔技〕	p.33	
			2 確率の基本 [5]	試行の結果を集合と結びつけて、事柄の起こり やすさを数量的にとらえることができる。[考]	p.34	
				確率の計算に集合を活用し、確率を求めること ができる。〔技〕	例題 1,2 練習 4~6	
				排反事象の意味を理解し、確率を求めることが できる。[知] [技]	例題 3 練習 7~9	
				余事象の意味を理解し、確率を求めることがで きる。〔知〕〔技〕	例題 4 練習 10~12	
	11 月		3 独立な試行と確率 [4]	独立な試行の確率を,具体的な例から直観的に 考えることができる。〔考〕	p.40	
				独立な試行の確率を,公式を用いて求めること ができる。〔技〕	例題 5 練習 14,15	
				反復試行の意味を理解し、確率の求め方を組合 せの考えと関連付けて理解できる。また、公式 を用いて反復試行の確率を求めることができ	例題 6 練習 16,17	
			4 条件付き確率 [4]	る。〔知〕〔考〕〔技〕 条件付き確率の定義を理解し、確率を求めるこ	例 8 練習 18	
				とができる。[知] [技] 確率の乗法定理を理解し、確率を求めることが	例題 7 練習 19	
			コラム	できる。〔知〕〔技〕 【レポート】クラスに同じ誕生日の2人組がい		中
			同じ誕生日の人がいる確率			間考
				をもち、確率の考え方の有用性を認識している。 [関]		査
	12	第2章	第1節 平面図形 [21]		·	
	月	図形の性質 [21]	1 図形の基本 [6]	図形の基本性質を理解し、それらを用いて角の大きさや辺の長さを求めることができる。[知]	p.54~59	
	1	平面図形や空間図 形の性質について の理解を深め,そ	2 角の二等分線と線分の 比 [1]	[技] 角の二等分線と線分の比の定理を理解し、それ を用いて辺の長さを求めることができる。[知]	例 4 練習 7	_
	月	の理解を保め、それらを事象の考察 に活用できるよう	77 [I]	(技) 外角の二等分線についても同様の定理が成り	p.61	_
		にする。		立つことに興味をもつ。〔関〕	p.01	
			3 三角形の外心,内心,重 心 [5]	三角形の外心,内心,重心の性質を理解している。[知]	例題 1~3 練習 8~11	
	2 月		4 円周角の定理[3]	円周角の定理を理解し、角の大きさを求めるこ とができる。〔知〕〔技〕	例 5 練習 12	
				円周角の定理の逆を理解し,等しい角に着目し て考察できる。[知] [考]	練習 13	
			5 円に内接する四角形[2]	円に内接する四角形の性質を理解し、角の大き さを求めることができる。[知] [技]	練習 14	
				四角形が円に内接する条件を理解し、対角に着 目して考察できる。[知] [考]	練習 15	tru-
	3 月		6 円の接線 [4]	接線と弦のつくる角の性質を証明する際に、場合分けをしながら考察することができる。[考]	p.73	期末
				接線と弦のつくる角の性質を理解し、角の大き	例 6 練習 16	考士
			L	さを求めることができる。〔知〕〔技〕	休日 10	查

		円の接線の長さが等しいことを理解し, 線分の	例題 4
		長さを求めることができる。〔知〕〔技〕	練習 17

課題・提出物について

レポートの提出:教科書のコラムや課題学習を題材にしたレポート

授業ノートの提出

授業時に配布するプリントの提出

長期休暇における課題帳

3 評価の観点と評価方法

	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	場合の数と確率、図形の	場合の数と確率、図形の	場合の数と確率, 図形の	場合の数と確率, 図形の
	性質における考え方に関	性質において、事象を数	性質において、事象を数	性質における基本的な概
	心をもつとともに、数学	学的に考察し表現した	学的に表現・処理する仕	念, 原理・法則などを体系
評価の観点	のよさを認識し、それら	り,思考の過程を振り返	方や推論の方法などの技	的に理解し,基礎的な知
	を事象の考察に活用して	り多面的・発展的に考え	能を身に付けている。	識を身に付けている。
	数学的な考え方に基づい	たりすることなどを通し		
	て判断しようとする。	て、数学的な見方や考え		
		方を身に付けている。		
	・学習活動への取り組み	• 定期考査	• 定期考査	• 定期考査
 評価方法	・課題・提出物の状況	・提出レポートの内容	・小テスト	・小テスト
计测力法	ノート, プリント,	・提出ノートの内容		
	レポート等			ļ